

令和6年4月25日

意見書

足柄上商工会経営発達支援計画事業評価委員会
仁科 亮

令和5年度経営発達支援事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)の実施結果について

・総評：令和5年度経営発達支援事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)は、商工会ホームページの刷新による情報提供、「RESAS」「eSTAT」の分析結果を活用した個者支援、経営指導員及び専門家による事業計画策定支援・販路開拓支援などの面で、大きな成果が得られたと評価できる。

次年度以降は、会員事業所のニーズに対応した、より質の高い支援を幅広く浸透させていくことが重要と考えられる。その実現のために、①事業計画策定支援のフォローアップ体制(ルール)づくり、②事業承継支援に対する支援施策活用の推進、③小規模事業者の省力化・デジタル化投資の推進、支援施策の活用等をおこなっていくことが期待される場所である。

・地域の経済動向調査：

a) 管内小規模事業者に合わせた経済動向分析

地域全体の経済動向分析は実施しなかったが、個者支援では「RESAS」「eSTAT」を活用して事業者へ分析結果を伝え、支援に役立てている。

b) 管内信用金庫調査を用いた経済動向分析

管内信用金庫の景気動向調査をリンクする形でホームページにて公表した。

・経営状況の分析：

マル経融資に加え、持続化補助金・事業再構築補助金・ものづくり補助金・県ビジネスモデル転換事業費補助金などにより、経営状況の把握及び環境分析を行った。

・事業計画策定支援：

①課題解決を目指す事業計画策定に繋がるセミナーの開催、②ECビジネスを始めたい事業者に向けたEラーニングページの開設、③経営指導員と専門家のチームによる事業計画策定支援等をおこなった。

・事業計画実行支援：

①専門家を活用した事業計画実行支援、②創業直後期・成長期の事業者向けセミナー開催等を実施した。

・新たな需要開拓支援：今年度は、①Web販促支援、②広報支援事業等をおこなった。

・上記の他

「地域経済活性化に資する取組」「他の支援機関との連携ほか情報交換」「経営指導員の資質向上」等の取組をおこなった。

以上